

事業の実施について

1. 建造物保存修理事業

事業費

二荒山神社	114,900,000円
東照宮	395,000,000円
輪王寺	900,000,000円

2. 文化財建造物彩色技能者の研修を行った。

期間	Aコース：平成25年7月1日～6日及び12月16日～21日 (計12日間) Bコース：平成26年1月20日～2月1日 (内11日間) Cコース：平成25年11月5日～11月8日 (4日間)
研修場所	日光社寺文化財保存会 作業棟
研修人員	Aコース前期3名・後期12名、Bコース6名、Cコース14名
研修内容	Aコース：置上技法習得・纏網彩色着彩 Bコース：障壁画模写(唐獅子、麒麟、白澤) Cコース：彫刻破損箇所修理技術習得
研修経費	6,400,000円 [国庫補助金 6,000,000円 負担金 400,000円]

3. 下記の防災設備維持事業を直轄で実施した。

二社一寺防災設備

4. 世界遺産日光二社一寺全域の三次元レーザー計測による形状記録保存

平成23年度より平成26年度まで外注により継続

5. 高精細スキャナーによる二荒山神社・東照宮・輪王寺大猷院の襖絵、壁絵、建具絵の複写・記録保存事業

6. 日光における、漆塗、彩色、金具、木工の施工法・仕様・伝統材料等に関する教材的映像記録製作

平成25年度より平成29年度まで外注により継続(平成25年度は「漆塗編」を製作)

7. 東照宮陽明門の彫刻の三次元高精細画像撮影及びデータの保存事業

平成25年度 彫刻20体

8. 東照宮陽明門東西両壁画の彩色壁画の画像撮影並びに画像データの保存事業

約40年前にX線写真により確認された陽明門東面の彩色壁画(松と鶴の巢籠り)の記録保存